

白老東高等学校祭



2 1
位 位
2 3
I I
B A

パレード部門

2 1
位 位
3 3
I I
A B

山車部門

2 1
位 位
1 3
I I
B A

クラスパフォーマンス部門

準優勝 優勝
3 3
I I
B A

総合

学校祭結果発表

一丸となれた学校祭

3年A組 今野 楓真

今年の学校祭は様々なことがあり、最初から最後まで大忙しでした。三年A組のクラステーマは「ジブリ」でしたが、まず大変だったのは、パフォーマンス部門の準備です。まず、どのジブリ作品を使って、どのように動画を作るかにかなり頭を悩ませました。

衣装や小道具の問題もあり、当初は動画が完成しないのではないかと不安でした。しかし、クラス総動員で小道具を作ったり、衣装が買えるよいお店を発見したりと、クラスの力を集結させて、なんとか期日までに動画を完成させることができました。しかし、パフォーマンス動画が完成し、安心したのも束の間、今度は山車が厳しい状況に追い込まれていました。私たちの山車はジブリの作品に登場する「油屋」という建物で、細かい小屋を作り、それを壁に付けるといって精密な作業がありました。とても山車のメンバーだけでは作業が間に合わなかったの

で、これもまたクラス総動員で、皆で一生懸命に作業し、期日ギリギリになんとか完成することができました。最後に模擬店部門の準備がありました。模擬店部門のメンバーはギリギリまで他の部門を手伝ってくれていたため、ブースの設営準備が他のクラスに比べて進んでいませんでした。そのため、これもクラス総動員で一氣に設営を行い、前日ではありましたが、あつという間に設営を終えることができました。

今回、私はクラス委員長であったために、本来ならばクラスの人たちに指示を出し、先導しなければならぬ立場でした。しかし、皆しつかりと自分で考え、意見を交換し合うこともできており、委員長として何かをしたということには少なかったように思います。クラスの皆がしつかりと同じ方向を見て、完成に向けて努力できた私は思っていて、その結果として総合優勝を取ることができました。最後の学校祭でクラス全員が一丸となれて、私はとても嬉しかったです。

元に戻りつつある学校祭

生徒会長 佐藤 将斗

今年の学校祭は、新型コロナウイルスが5類に分類されたことにより、マスクを外し、一般公開としての開催となりました。制限が緩和されたことにより、昨年よりも規模を拡大させることができ、とても賑やかな二日間を送ることができました。

一日目は、放送局によるオープニング映像が始まり、学校祭準備期間の生徒の様子が流れ、全体が学校祭ムードになったところでクラスパフォーマンスの鑑賞をおこないました。今年も映像となりましたが、一つの物語を作ったクラスやダンスなど各クラスの個性が出た映像を見ることができました。その後、グラウンドに移り山車パレードを行いました。今年は、公務補さんの協力のおかげで山車を大きくすることができ、クラステーマに沿ったパレードを見るこ

とことができました。小道具の使用や山車の説明、観客へのアピール等が見られとても盛り上がったと思います。

二日目には、各クラスの模擬店、茶道部、吹奏楽局、生徒会の出店で一般来場者を盛り上げました。今年はキッチンカーを一台増やすことができたが、予想外に長蛇の列となり改善点です。

私がいる三年間で、一番に盛り上がった学校祭だったのではないかと思います。

入学当初は、コロナの制限で思いうようなことができない学校祭でしたが、年々緩和されることが増え、さらにいろいろなことができるようになっていくのではありませんが、私たちはもういいと思います。在校生は新入生と協力して今年以上に賑やかな声が聞こえる、いい学校祭になることを願っています。特に生徒会の皆さん、どんな困難にも負けず頑張ってください。

高体連・高野連・高文連 結果報告

○バドミントン部

- ・高体連室蘭支部大会 (5/31~6/1)
 - 個人戦 男子シングルス 初戦敗退 秋山 和野
 - 個人戦 女子シングルス 初戦敗退 大島 佐藤
- ・北海道バドミントン選手権大会 (6/24)
 - 個人戦 女子シングルス 初戦敗退 佐藤

○野球部

- ・令和5年度第105回全国高等学校野球選手権大会
 北海道大会室蘭支部予選
 アナウンス手伝い

○硬式テニス部

- ・4月22日 室蘭支部高等学校春季テニス大会出場
 - ダブルス 山本・石本組 1回戦敗退
 - シングルス 山本 大智 1回戦勝利 2回戦敗退
 - 石本 哲大 2回戦敗退
- ・5月16・17日 高体連室蘭支部テニス選手権大会出場
 - ダブルス 山本・石本組 1回戦敗退
 - シングルス 石本 哲大 1回戦敗退
 - 山本 大智 2回戦敗退

○バスケットボール部

- 男子バスケットボール部
 - ・苫小牧地区高等学校バスケットボール春季大会
 - 1回戦敗退 白老東 41 — 82 苫小牧工業高等専門学校
 - ・全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会室蘭支部予選会
 - 1回戦敗退 白老東 55 — 60 静内
 - ・第76回北海道高等学校バスケットボール選手権大会苫小牧地区予選会
 - 1回戦敗退 白老東 20 — 112 浦河
- 女子バスケットボール部
 - ・全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会室蘭支部予選会
 - 1回戦敗退 白老東 0 — 20 海星 (不戦敗)

○放送局

- ・令和5年度 NHK杯放送コンテスト 苫小牧地区大会
 (会場: 苫小牧文化会館)
- ・令和5年5月19日 (金) 朗読部門 5名出場

○吹奏楽局

- ・北海道高等学校文化連盟 苫小牧支部 音楽専門部第57回音楽発表大会
 令和5年6月26日 (月) 4名出場

Photo



忙(せわ)しない 三年間

放送局 菅田 響

入学してすぐ、この局に入ることを決めました。当時は何気なく直感を頼りに入局をしましたが、惹かれるべくして入局したと今では考えます。入局の部局活動がろくにできず、秋の高文連の朗読大会までは先輩方からの発声指導が主な練習でした。そして訪れた大会。録音による初めての大会参加。特に実感もなく初の大会は終わりました。しかし、大変なのはここからでした。文化祭や体育祭での音響係と生徒会役員としての運営の二役を任せられました。このころには、私は放送局員であると同時に生徒会役員の一人であったので、ひどく忙しかった思い出しかありません。

二年生へと上がると後輩が出来ましたが、この時期の放送局には三年生がおらず、私たち二年生が最高学年でした。後輩たちは皆個性的ではありませんでしたが、飲み込みが早く先輩として苦労した記憶はありません。このころになるとコロナもだいぶ落ち着き活動も活発になってきました。去年は行えなかった会場での朗読大会。大勢の前で読み上げる経験はとても刺激的なものでした。結果としては、思い出したいくらい苦いものでしたが……。大会が終われば学校行事です。学校祭のOPに流す映像をつくるため、学校祭の準備風景を撮影したり、後輩と動画を作成したりと他とは違う楽しみ方となりました。

編集後記

今年度は、コロナウィルス予防のためのマスクの着用も任意となりました。この夏の暑さも影響しているのか、マスクを着用しない生徒も目立つようになってきました。学校祭も無事に実施することができ、徐々にではありますがコロナ以前の学校生活に近づいているように感じます。学校行事に参加することは、様々な経験をすることができ、個々の人間形成に關して大切だと思います。後期についても同様に行事を実施できればよいと考えます。

した。体育祭では競技の実況を行い、これまた皆とは別方向に忙しかったです。三年生になっても、後輩が増えたこと以外特に変わったこともなく特異な部局活動でした。私本人としては、いろいろな技術を先輩たちに残していくことに力を入れました。一つ心残りがあるとなれば、私用で最後の大会に出ることができなかったことくらいで、それ以外はとても楽しい部局活動でした。三年間、放送局員と生徒会役員を兼任して過ごして分かったことは、行動力の大切さです。どの行事でも運営として参加であるうえ、放送局員と生徒会役員、2つの仕事と同時に来ますから少しでも効率的に行動できるように考え、行動し、改善の繰り返しでした。そう考えて振り返るとこれからの生活に活かせる高校生活であったと思います。